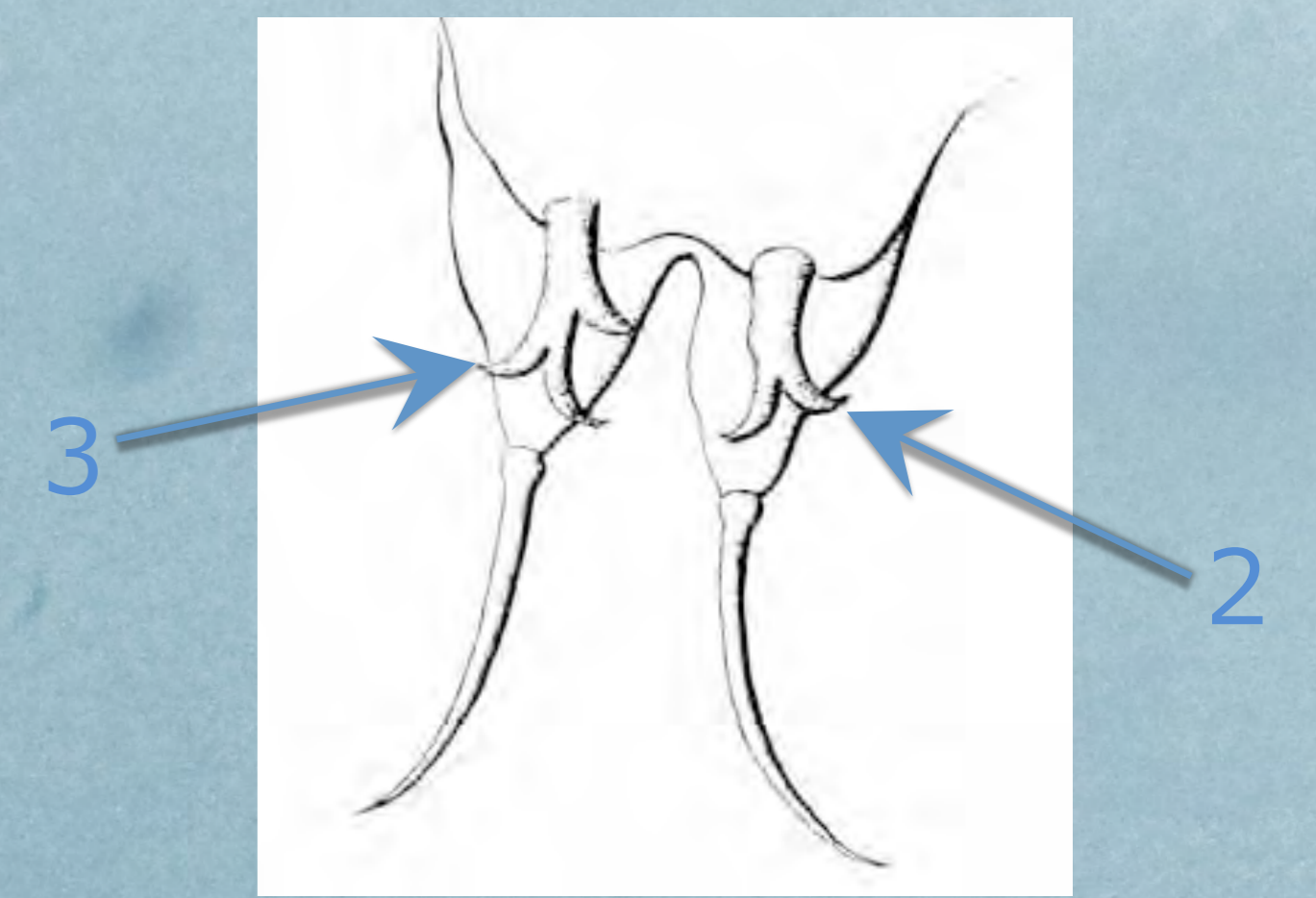


南極大陸の オニクマムシの すごいところ

緩歩動物門 Tardigrada
真クマムシ綱 Eutardigrada
ハナレヅメ目 Apochela
オニクマムシ科 Milnesiidae
オニクマムシ属 *Milnesium*

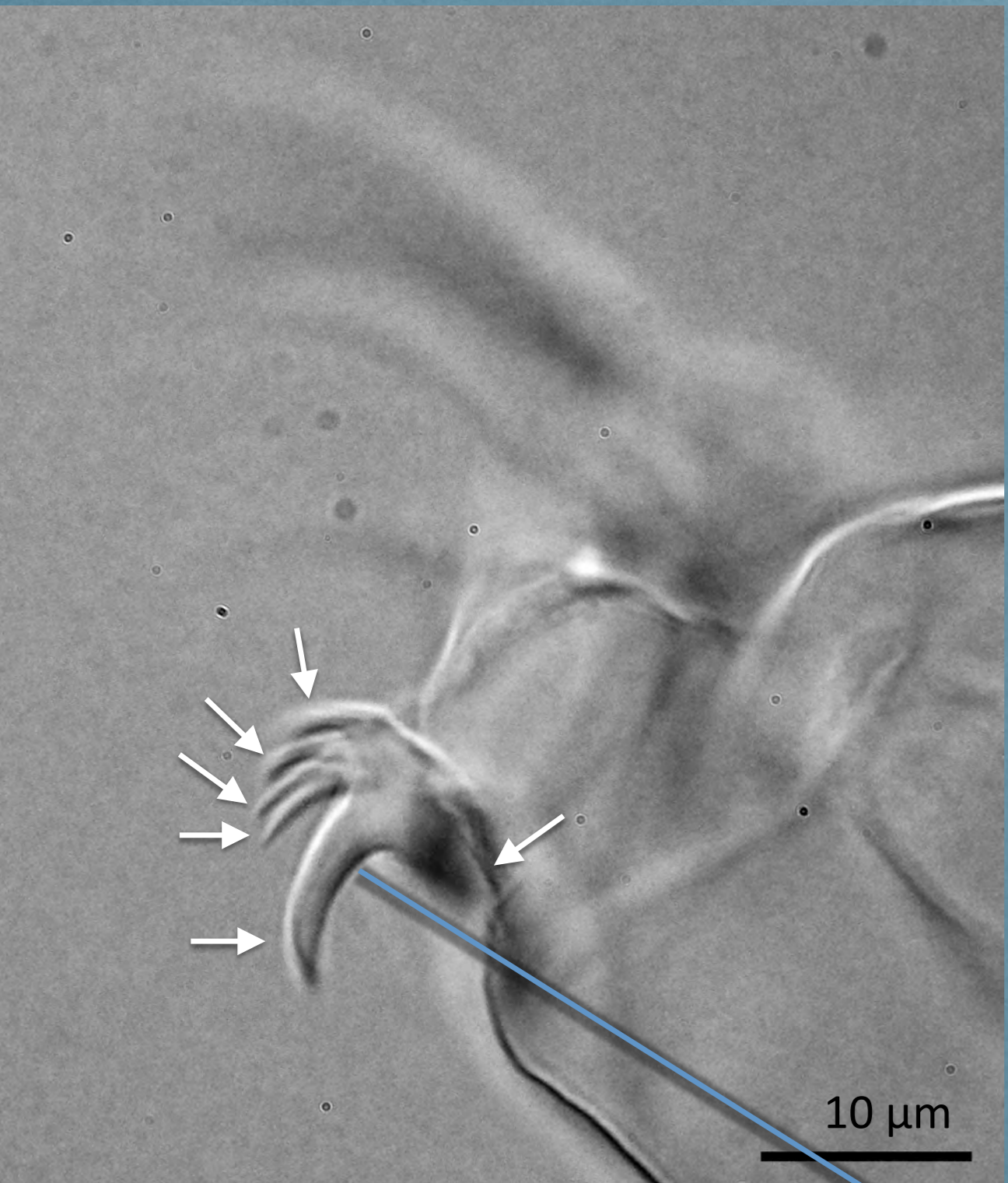
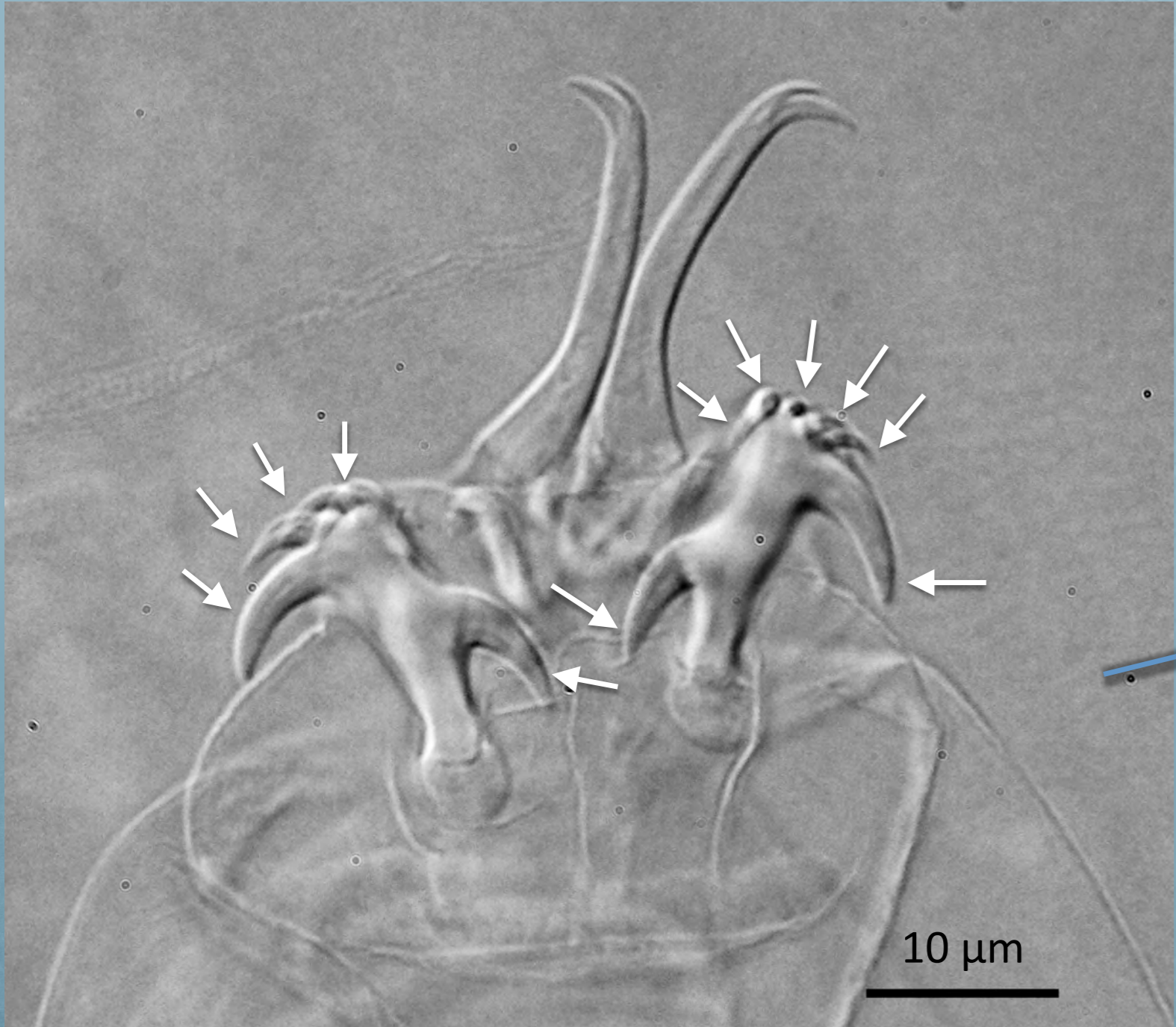
オニクマムシの仲間は、これまでに世界中から約30種が報告されている。

足の先には爪がある。細長い1対の主枝と枝分かれした1対の副枝。副枝の枝分かれは通常2または3。本州産をはじめとして、多くの種では両方とも3のものが多い。



ところが、東南極のオニクマムシは、枝分かれが非常に多く5~7個にわかれている。これほど数多くの分枝は他には見られない特徴である。

また、東南極産オニクマムシは有性生殖する系統であることが確認された。他地域でよく見つかるものは単為生殖で繁殖しているのに対し、ここでは有性生殖していることから、この種が非常に稀にしか見つからない理由が説明できそうだ。



100 μm